

平成 22 年度 YGP全体 総括

今年度は、各事業を含め、全体としての総括を行います。

1. 全体総括

(1) 昨年度までの事業の継続と改善

「八幡浜を元気にするプロジェクト」を中心に事業・活動を行いました。これまで行ってきた事業を市民参加で継続しながらも、新たなプロジェクト（オーナープロジェクト・アートプロジェクト・アグリプロジェクト）を実行することができました。

新たな分野での取り組みは、市民をはじめとした外部からの期待は高い反面、当組織内のコンセンサスが十分得られているとは言えず、全体としてまとまりを欠く結果となりました。

今後は、一つ一つのプロジェクトの目的や成果などをメンバーに説明し、参加・協力していただけるような地道な取り組みが必要であると考えています。

(2) 総会・全体会・役員会・実行委員会

総会は、団体の最高意志決定機関として、4月に開催しました。各事業の総括・方針が承認されるとともに、会則の改正案についても満場一致で可決しました。

全体会は、月1回、白浜地区公民館を中心に開催しましたが、秋以降の開催ができず、十分な親睦・情報共有の場とすることができませんでした。

役員会は、団体の運営を行う機関として、YGP 仮設事務所を中心に週1回程度開催しました。会議のための資料等準備が不十分なことも多く、会議としての効率化が果たせず、結果としてメリハリのある会議運営ができませんでした。

実行委員会については、YGP メンバーの興味・関心分野へ働きかけ、主体的に取り組んでいただくため、また外部団体等とのコラボレーションを推進するため、プロジェクトごとに設置しました。ドネーションプロジェクト・スマイルプロジェクト・オーナープロジェクト・アートプロジェクト・アグリプロジェクトにおいて、その運営形態をとりましたが、プロジェクトの内容から、その運営方法にそぐわなかったプロジェクトもありました。

会議の目的やその形態は様々ありますが、総じて参加メンバーに偏りがあったり、中心的役割を担うメンバーが不足するなどの問題がありました。今後は、YGP メンバーの参画を強化するとともに、プロジェクト等内容に応じて柔軟に運営形態を検討していく必要があると考えています。

(3) 八幡浜クリーンプロジェクト

クリーンプロジェクトの充実・住民参加・住民交流を目的とし、5月から12月まで計8回実施しました。様々な地域で行い、たくさんの地域の方々に参加していただきたいという思いから、今まで実施したことのない地域を取り入れたり、他のプロジェクトや八幡浜の行事とコラボを図り、初参加者及び常連参加者の確保を目指しました。しかし、広報、事前準備不足などから回を重ねるごとに参加者が減少し、クリーンプロジェクトの充実が図れませんでした。

(4) 八幡浜ドネーションプロジェクト

3 回目となるドネーションパーティを今回も「福祉のつどい」にて開催しました。八幡浜で元気に活動されている8つの団体がエントリーし、各ブース及びステージにてPR 活動を行いました。会場全体でのスタンプラリーの実施もあり、ブースに来ていただく人が増え、各団体を知っていただく良い機会となりました。なお、100 円一口の寄付金は、地域の企業・団体様及び住民の皆さんの善意により、総額 85,800 円を集めることができ、エントリー団体への分配を行うことができました。この場を借りて、厚く御礼申し上げます。

(5) 八幡浜スマイルプロジェクト

八幡浜で頑張っている方、輝いている方を取材・編集し、情報誌「八幡浜笑人」を発行することにより、人の元気(笑顔)をまちの元気(活性化)につなげていくことができました。八幡浜笑人V○1. 3 では、八幡浜の元気人 245 人を紹介できたほか、各種コーナーにより、八幡浜を多方面から紹介することができ、幅広い年齢層の読者に親しまれる情報誌とすることができました。

(6) 八幡浜オーナープロジェクト

昨年度実施した、「八幡浜サクラプロジェクト」における、除草を「八幡浜クリーンプロジェクト」にて2 回行ったほか、オーナーの皆様とご一緒に植樹した 100 本のうち、枯れた 10 本の桜の、再植樹を行ないました。

また、新しい港の緑地公園内における植物のオーナーを募集するに当たり、オーナープロジェクト実行委員会を立ち上げ、メンバー募集・内容検討を行いました。

なお、本事業は、八幡浜市ふるさとづくり総合支援事業の助成を受け、行いました。

(7) 八幡浜アートプロジェクト

八幡浜にあるもの(佐島・浜之町界隈の古民家等)の調査を行い、プロジェクト実現に向けて多方面の方々のお話を伺いました。そして、八幡浜芸都実行委員会を3月7日(日)に有志と立ち上げました。ワークショップ、市民講座、ヒトとモノの交流をメインとしたアート制作を通して八幡浜の良さを再発見し、八幡浜の愛着に繋げることができました。今回は、港の緑地公園にかまぼこ板のアート(「かまぼこカーテン」)を制作したほか、「かまぼこ板」のおもちゃや文房具、その他身の回りのもののデザインを募集しました。そして、制作した「かまぼこカーテン」は、ボルトの締め直しなど、定期的なメンテナンスを行ないました。

なお、本事業は、八幡浜市ふるさとづくり総合支援事業の助成を受け、行いました。

(8) 八幡浜アグリプロジェクト

旧名アンテナショッププロジェクトの内容を縮小化し、地に足のついたプロジェクトを行うため、地場産業である「柑橘栽培」にスポットを当てたアグリプロジェクトを始動させました。

柑橘栽培を支えている「人」(農業者)を可視化させることで、地域内の「誇りの再建」

を図るとともに、様々な問題を解決する「新たな方法」を模索し、八幡浜の活性化につなげることを目的に行いました。その内容としては、農業者及び消費者に対する「農業に関するアンケート調査」の実施、生産者への取材活動及びホームページ「Agriva」（アグリバ）の作成・公開、「八幡浜みかん熟」の開催を行いました。

なお、本事業は、平成 22 年度林野庁補助事業「山村再生総合対策事業（山村再生プロジェクト）」の助成を受け、行いました。

（9）商店街土曜夜市

中心商店街の活性化を図ることで、市全体の活性化につなげることを目的に、今年度も商店街土曜夜市において、各種イベント等の企画・運営・実施を行いました。

中立的な当団体が中心となり、実行委員会を設置し、各種イベントの調整・協力を図ったことで、商店街夜市内での人の動きを活発化させることができるとともに、外部団体さんの夜市への参画機会の提供を行うことができました。しかしながら、実行委員会の位置づけや機能が不明確であったため、商店街及び当団体間の連携を十分に図ることができませんでした。また、責任者との連携不足から事前・当日準備が不足し、結果として参加・協力団体さんに迷惑を掛けてしまいました。

なお、本事業は、平成 22 年度まちぐるみ活動商店街総合支援事業の助成を受け、行いました。

2. リーダー所感

22 年度も多くの皆さんのお力をお借りしながら、YGP を続けることができました。

「住民参加・交流」に主眼を置きながら様々なプロジェクトを立ち上げ・実施を行ってききましたが、まだまだ至らない点も多く、今後更なる深化を目指して、改善に取り組んでいく必要があると考えています。

「メンバーの笑顔」が「住民の笑顔」へとつながり、「八幡浜の元気」へとつながるよう、これからも取り組んでいきたいと思えます。

今後とも YGP の活動に対し、変わらぬご理解とご協力を賜りますようお願いいたします

以上をもちまして、平成 22 年度 YGP 全体総括といたします。

平成 23 年 4 月 28 日
YGP（八幡浜元気プロジェクト）
リーダー 濱田 規史

平成22年度 YGP行事報告

4月	◎アートプロジェクト現地見学会(香川県直島)
	◎ドネーションプロジェクト実行委員会(市保健福祉総合センター)
	◎アートプロジェクト実行委員会(市保健福祉総合センター)
	◎全体会(白浜地区公民館)
	◎総会(浜味館あたご)
	○福祉のつどい実行委員会(市保健福祉総合センター)
	●YGP茶話会(北浜公園)
	○テヤテヤよろずマーケット(新町ドーム)
5月	○NPO法人子どもチャレンジ支援機構八幡浜支部総会(浜味館あたご)
	◎第1回クリーンプロジェクト(市民スポーツパーク フラワーゾーン)
	◎アートプロジェクト実行委員会(市保健福祉総合センター)
	◎オーナープロジェクト実行委員会(市保健福祉総合センター)
	◎ドネーションプロジェクト実行委員会(市保健福祉総合センター)
	○市ボランティア協議会総会(市保健福祉総合センター)
	◎土曜夜市実行委員会(新町興発)
	○テヤテヤよろずマーケット(新町ドーム)
	◎アートプロジェクト市民講座(ゆめみかん)
	○モーニングセミナー(センチュリーホテルイトー)
	○福祉のつどい前日準備(新町ドーム)
	○福祉のつどい(新町ドーム)
	◎ドネーションパーティ(新町ドーム)
6月	◎徳島研修(徳島県)
	◎オチャップ(市保健福祉総合センター)
	◎全体会(白浜地区公民館)
	○白浜地区三世代ふれあい清掃(北浜公園)
	◎第2回クリーンプロジェクト(北浜公園)
	◎街並み勉強会(梅美人酒造)
	◎アートプロジェクト実行委員会(市保健福祉総合センター)
	○てやてやウェブスタッフ会議(八幡浜商工会議所)
	○テヤテヤよろずマーケット(新町ドーム)
	◎土曜夜市実行委員会(新町興発)
○大洲キャンドルナイト(臥龍山荘)	
7月	◎全体会(市民スポーツセンター)
	◎土曜夜市実行委員会(新町興発)
	◎第3回クリーンプロジェクト(新町商店街・銀座商店街)
	○てやてやウェブイベント分科会(八幡浜商工会議所)
	○てやてやウェブ座長会(八幡浜商工会議所)
	◎第1・2・3回土曜夜市イベント(中心商店街)
	◎スマイルプロジェクト制作委員会(市保健福祉総合センター)
	◎街並み勉強会(権現山)
	○テヤテヤよろずマーケット(新町ドーム)
	○てやてやウェブスタッフ会議(八幡浜商工会議所)
	●てやてやウェブ踊り練習(白浜地区公民館)
8月	●てやてやウェブ踊り練習(白浜地区公民館)
	○てやてやウェブスタッフ会議(八幡浜商工会議所)
	◎かまぼこカーテン制作開始(緑地公園)
	◎第4回クリーンプロジェクト(北浜公園・魚市場周辺)
	○グループホーム優瑠里夕涼み会(グループホーム優瑠里)
	○てやてやウェブ・ダンスコンテスト(北浜公園・旧魚市場周辺)
	◎オーナープロジェクト実行委員会(市保健福祉総合センター)
	◎第4回土曜夜市イベント(中心商店街)
	○愛教研を語る会(センチュリーホテルイトー)
	◎かまぼこカーテン完成披露会(緑地公園)
	○テヤテヤよろずマーケット(新町ドーム)
○てやてやウェブ反省会・慰労会(センチュリーホテルイトー)	

9月	◎全体会(白浜地区公民館)
	◎オーナープロジェクト実行委員会(八幡浜市役所)
	◎アグリプロジェクト実行委員会(市保健福祉総合センター)
	◎スマイルプロジェクト制作委員会(市保健福祉総合センター)
	◎第5回クリーンプロジェクト(北浜公園)
	◎街並み勉強会(向灘)
	○テヤテヤよろずマーケット(新町ドーム)
	○まちづくり懇談会(県八幡浜支局)
10月	○北浜まつり(白浜地区公民館)
	◎第6回クリーンプロジェクト(市民スポーツパーク フラワーゾーン)
	◎全体会(白浜小学校体育館)
	●てやてや音頭踊り練習(白浜小学校体育館)
	◎アグリプロジェクト実行委員会(市保健福祉総合センター)
	◎スマイルプロジェクト制作委員会(市保健福祉総合センター)
	●てやてや音頭(中心商店街)
	◎オーナープロジェクト実行委員会(市保健福祉総合センター)
	●ピザ作り体験交流会(川の石高等学校)
	○テヤテヤよろずマーケット(新町ドーム)
11月	◎第7回クリーンプロジェクト(かまぼこカーテン)
	◎アグリプロジェクト実行委員会(市保健福祉総合センター)
	◎スマイルプロジェクト制作委員会(市保健福祉総合センター)
	○テヤテヤよろずマーケット(新町ドーム)
12月	○まちづくり懇談会(県八幡浜支局)
	○山村再生プロジェクト研修会(愛媛県森林組合連合会)
	◎スマイルプロジェクト制作委員会(市保健福祉総合センター)
	●忘年会(クオーレ)
	◎アグリプロジェクト実行委員会(市保健福祉総合センター)
1月	◎スマイルプロジェクト制作委員会(市保健福祉総合センター)
	◎アグリプロジェクト実行委員会(市保健福祉総合センター)
	◎かまぼこカーテンメンテナンス(かまぼこカーテン)
	◎街並み勉強会(白石和太郎邸)
	○テヤテヤよろずマーケット(新町ドーム)
2月	◎オーナープロジェクト実行委員会(でんでん虫)
	◎スマイルプロジェクト制作委員会(市保健福祉総合センター)
	◎八幡浜みかん熟(JA西宇和本所)
	○まちづくり懇談会(県八幡浜支局)
	◎テヤテヤよろずマーケット(新町ドーム)
3月	◎オーナープロジェクト実行委員会(八幡浜市役所)
	○福祉のつどい実行委員会(市保健福祉総合センター)
	○山村再生セミナー(東京)
	◎オーナープロジェクト植樹(市民スポーツパーク フラワーゾーン)
	◎八幡浜笑人完成披露会(新町ドーム)
	○テヤテヤよろずマーケット(新町ドーム)

◎:YGP主催行事

○:外部行事

●:レク企画

()は場所

平成 22 年度 YGP 決算報告書

【収入の部】

大区分	中区分	H22 予算額	H22 決算額	差額
事業収入		1,665,000	1,010,320	654,680
	清掃・美化・リサイクル事業収入	68,000	45,510	22,490
	新・祭り創造事業収入	0	0	0
	世代間交流事業収入	0	85,800	△ 85,800
	地域活動活性化事業収入	1,532,000	691,010	840,990
	地域通貨事業収入	0	0	0
	商店街活性化事業収入	65,000	123,000	△ 58,000
	地産地消推進事業収入	0	0	0
	イベント参加収入	0	10,000	△ 10,000
	YGPグッズ売上収入	0	55,000	△ 55,000
	その他の事業収入	0	0	0
会費収入		336,000	120,600	215,400
	正会員収入	36,000	39,600	△ 3,600
	寄付サポーター収入	300,000	81,000	219,000
寄付金収入		51,000	588,120	△ 537,120
	一般寄付金収入	51,000	588,120	△ 537,120
助成金収入		1,284,000	2,541,659	△ 1,257,659
	清掃・美化・リサイクル事業助成金収入	0	0	0
	新・祭り創造事業助成金収入	0	0	0
	世代間交流事業助成金収入	0	100,000	△ 100,000
	地域活動活性化事業助成金収入	1,224,000	2,201,659	△ 977,659
	地域通貨事業助成金収入	0	0	0
	商店街活性化事業助成金収入	60,000	240,000	△ 180,000
	地産地消推進事業助成金収入	0	0	0
	その他の助成金収入	0	0	0
受取利息配当金収入		1,000	83	917
その他の収入		60,000	0	60,000
	講師等報酬	10,000	0	10,000
	その他の収入	50,000	0	50,000
収入合計(A)		3,397,000	4,260,782	△ 863,782

【支出の部】

大区分	中区分	H22 予算額	H22 決算額	差額
事業費支出		3,264,000	4,029,077	△ 765,077
	清掃・美化・リサイクル事業費	90,000	50,500	39,500
	新・祭り創造事業費	0	3,626	△ 3,626
	世代間交流事業費	100,000	145,045	△ 45,045
	地域活動活性化事業費	2,900,000	3,428,226	△ 528,226
	地域通貨事業費	0	0	0
	商店街活性化事業費	174,000	400,000	△ 226,000
	地産地消推進事業費	0	0	0
	その他の事業支出	0	1,680	△ 1,680
管理費支出		501,000	373,981	127,019
	旅費交通費	0	35,784	△ 35,784
	研修費	15,000	0	15,000
	消耗品費	119,000	81,371	37,629
	器具什器費	106,000	120,019	△ 14,019
	印刷製本費	50,000	0	50,000
	修繕費	10,000	0	10,000
	通信運搬費	40,000	31,800	8,200
	会議費	80,000	18,900	61,100
	広報費	0	79,997	△ 79,997
	業務委託費	16,000	0	16,000
	手数料	18,000	2,310	15,690
	損害保険料	5,000	0	5,000
	賃借料	31,000	0	31,000
	渉外費	10,000	2,800	7,200
	諸会費	1,000	1,000	0
支出合計(B)		3,765,000	4,403,058	△ 638,058
予備費(C)		100,000	0	100,000
当期収支差額(A)-(B)-(C)		△ 468,000	△ 142,276	△ 325,724
前年度繰越金		620,966	620,966	0
次年度繰越金		152,966	478,690	△ 325,724

以上の通り、決算報告いたします。

平成 23 年 5 月 28 日

会計活動責任者 濱本 聡



平成 22 年度 会計監査報告

YGP（八幡浜元気プロジェクト）会則第 15 条第 4 項に基づき、下記のとおり会計監査を実施した結果、その内容は適切に処理されていたことを報告する。

1. 監査場所：こくぶ内科クリニック 3 階
2. 監査日：平成 23 年 5 月 20 日（金）
3. 監査項目：（1）予算の執行状況
（2）通帳、領収書、その他必要事項

平成 23 年 5 月 28 日

監 事 國分美由紀

